

LOVE is FREE



×



## mundef news CONTENTS

- mundefお弁当プロジェクト  
1月～3月で900個お届け！
- 星空のショーコラ  
期間限定ポップアップ店販売
- HOPE FOR JAPAN  
東日本大震災から10年
- MISIAの里山ミュージアム2020  
フォトコンテスト結果発表！
- Birthday Charity寄付先



## mundef news Vol.73

音楽とARTを通じたより良い世界づくりを目指す  
mundefの「今」をお伝えするニュースレターです。

mundef news is a report on mundef's current activities,  
Which aim to change the world in a better way thought music and art.

2021年3月31日発行



# mundefお弁当プロジェクト 1月～3月で900個お届け！

mundefでは2020年5月から、最前線で新型コロナウイルスの治療にあたる医療スタッフやサポートが必要な子どもたちへ「感謝を伝えたい」「元気になってほしい」という願いを込めてお弁当をお届けしています。

1月から3月までの3か月間で、ご協力いただいている飲食店のお弁当900食を都内の医療機関にお届けしました！

年明けから都内に緊急事態宣言が出され医療機関も緊迫した状態でしたが、飲食店の皆さまにお願いし、より一層の気持ちを込めてお弁当を作っていただきました。

みなさまからの寄付金のご協力のおかげもあり、mundefからお届けしたお弁当は合計で約8,100食になりました。

このような状況だからこそ、これまで以上に医療スタッフを支えられるよう、飲食店にも協力をいただきながらmundefならではのサポートを継続していきたいと思っています。

引き続き、お弁当プロジェクトへの寄付のご協力をよろしくお願いいたします。



## ■ 医療関係者の方々からのメッセージ

・お弁当の美味しさと皆さんの優しさにとっても心が温まりました。本当にありがとうございました。

・この度は大変多くのご寄付をいただきありがとうございます。お弁当大変おいしくいただきました。私ひとりの力は微力ではございますが、応援していただいている方のためにも尽力してまいります。

・温かいお心遣いに感謝します。忙しく慌しい中、心に彩りを添えていただきました。本当にありがとうございます。

・お弁当での医療支援を誠にありがとうございました。元気をいただきました！引き続き頑張りたいと思います。

# 星空のショーコラ 1月～3月も、継続販売！

mundefとバニラビーンズが共同で企画・販売している、生チョコのクッキーサンド「星空のショーコラ」を継続販売しています！

星空のショーコラは『美味しく食べて、社会貢献に。』をコンセプトに「食べる人、作り手、カカオの原産国」も笑顔になるフェアトレードのチョコレートを使用したお菓子。

商品の売上の一部はmundefに寄付され、国内の児童福祉施設の子どもたちを支援するプロジェクトに活用されます！

バレンタインやホワイトデーの時期には、大阪や名古屋でも数量限定で、ポップアップ店にて販売をさせていただきました。

ご購入いただいたみなさま、ありがとうございました。



● 詳細 <https://mundef.net/sp/hoshizora/>

## HOPE FOR JAPAN 東日本大震災から10年

東日本大震災から、10年を迎えました。  
この機会に、改めて日頃の備えの重要性を認識された方も多かったと思います。

そこでmundefから、大きな災害、特に地震に備えて、今できる準備や、災害時に取るべき行動が分かりやすくまとめられている代表的なサイトを紹介します。

自分の命と大切な人の命を守るため、日頃の備えにぜひお役立てください。

◎地震に備えて、今できる準備について：<https://mundef.jp/2021/03/02/2015/>

● 詳細 <https://mundef.jp/hope-for-japan/>

# HOPE FOR JAPAN

## 東日本大震災から10年：MISIAメッセージ

東日本大震災、あの日から、10年。

被災地の皆さん、また多くの方の懸命な取り組みで、街々の復興は少しずつ進み、中には、目に見える震災の傷跡は癒えたように感じる場所もあります。

けれど、人の心はどうでしょうか。心の復興はどうでしょうか。

震災の傷跡を見ると今でも胸が苦しく涙がこぼれます。  
災害が起こったあの日、東京にいた私でもこんな気持ちになるのです。  
被災された方々は、どんな気持ちで今日を過ごされているのでしょうか。

いつしか、毎年3月11日が来るたびに願うようになったことがあります。

3月11日は、被災した方々の心をみんなが抱きしめようとする日になって欲しいということ。  
こんなコロナ禍でなければ、日本中から東北へ旅行に行つて欲しいし、音楽もあふれる日でもあって欲しい。

そして、未来へ教訓を伝えようと、当時のままの被災した街の一部の姿を残し、自分の経験を語り継いでいる、そんな東北の方々の思いや言葉に耳をすませ、しっかりと震災から教訓を学び、次世代へと繋げる知識を得ることに意識を向ける日であつて欲しいということ。

震災から10年という節目を迎える今、奇しくも私たちは新型コロナウイルス感染拡大という、これまでに経験したことのない困難に見舞われています。

しかし、あの震災の時、多くの尊い命が奪われ、住み慣れた街を一瞬で失い、言葉では言い表せないほどの悲しみと向き合いながらも、人々がいがみあつたり、自分のことだけを考えたりするのではなく、「人と人が思い合うこと」「助け合うこと」で、“生きる力”を取り戻していった被災地の皆さんの姿から、困難を乗り越える力を私たちは学んだはず。

ですから今こそ、この状況を共に思い合うことで乗り越えられると、そう胸を張って言えるようになりたいと思うのです。

この震災を語り継ぐこと、そして今、何を願い、何を祈り、これからの日々、これからの10年でどう行動するかが、とても大切なことだと思います。

被害にあわれた方々、そして被災者の皆様に心よりお見舞いを申し上げます。

共に明日へ向かっていきましょう。

2021年3月11日

MISIA



# MISIAの里山ミュージアム 2020フォトコンテスト

石川県の里山里海をテーマにした、MISIAの里山ミュージアム2020フォトコンテストを開催しました！

自由に外で遊ぶことが難しかった今回は、例年も募集していた自然や森に住む生き物、田園の風景などの写真に加え、身近なところにある自然の恵みや資源にまつわる写真も募集。

コロナ禍にもかかわらず、今年も合計で102点の応募がありました。  
ご参加いただいた皆さま、ありがとうございました！

下記では、MISIA賞に選ばれた3点をご紹介します。  
そのほかの全作品や入賞作品動画、MISIAのコメントは、  
Facebookの「MISIAの里山ミュージアム」アカウントで  
お楽しみいただけます。ぜひご覧ください！



◎Facebook

<https://www.facebook.com/satoyamamuseum>



## 【No.32 神秘なる緑世界へ】

- ・撮影場所：石川県 能美市 蟹淵
- ・撮影者：米和 友巳
- ・撮影日：2020年7月22日

狭い険しい登山道を登り、木々のトンネルを抜けると神秘的な緑色の世界が広がっていました。ここ蟹淵は絶滅危惧種の動植物の宝庫です。水の色は日によって色が変わり一度行ったら魅力にとり憑かれてしまいます。



## 【No.48 春爛漫】

- ・撮影場所：石川県 河北郡 津幡町
- ・撮影者：つばくろくん
- ・撮影日：2020年4月15日

春の花を観察していると、花粉まみれになっている甲虫を見つけました。春を謳歌している姿を見て、ほっこりしました。



## 【No.100 人工物と森】

- ・撮影場所：石川県 加賀市
- ・撮影者：myn\_me.hrs
- ・撮影日：2020年12月5日

私は建設業に従事していますが、苔と落ち葉に覆われたこの橋を渡る時、人の営みも全て自然の循環の中にあることを改めて自覚します。子供達へどうバトンを渡すか、真摯に考え、共に行動できる人でありたいです。



詳細

<http://satoyamabasket.net/forest/>

# Birthday Charityから寄付

困難な状況で生きる子どもたちへのサポートに向けて、多くの皆さまにご協力をいただいた、伊藤健太郎さんのBirthday Charity。

皆さまにご協力いただいた寄付金は、新型コロナウイルスの感染の拡大や、プロジェクトの目的など様々な点を考慮し、2020年のクリスマスの時期に、横浜市の19カ所の児童福祉施設へ合計で¥2,170,000を寄付いたしました！

寄付金はそれぞれの施設で、子どもたちの生活や教育など必要な状況に合わせてご活用いただきました。

## ◎ご協力

- ・ 期間：2020年6月～10月31日
- ・ ご協力人数：463人
- ・ ご寄付金額：¥2,754,204

## ◎寄付

- ・ 寄付金額：¥2,170,000  
(全寄付額からプロジェクト運営費やHP管理費、広告費等を除く)
- ・ 横浜市にある19の児童福祉施設  
(児童養護施設、ファミリーホーム、自立援助ホーム)

## ■ 児童福祉施設の皆さまからのメッセージ

・ ご寄付いただき、誠にありがとうございました。  
コロナ渦での生活の中子ども達が少しでも笑顔で生活できるための資金として活用させていただきたいと思えます。

・ ご寄付いただきましたこと、ただただ感謝しております。  
施設のため、入居者のために利用させていただきます。

2018年はこのうちの児童養護施設に注目し、災害の被災地域である岡山と北海道の18カ所の施設に寄付の支援。

2019年にも19カ所の横浜市児童福祉施設に寄付するなど、プロジェクトを通して施設への支援を続けてきました。

**ご協力いただいたみなさま、  
本当にありがとうございました！**



詳細

<https://mundef.jp/2021/03/11/2314/>

# mundefとは？

## ● mundef (Music Design Foundation)

mundef (ミュージーデフ) は、アーティストや俳優スポーツ選手など様々な分野の著名人が社会貢献活動を行う、その窓口の役割を担う団体です。

mundefとは、「music」+「design」+「foundation」を組み合わせた言葉。

国境も言語も人種も超える、音楽とアートの力でより良い世界の構築を目指し、賛同する著名人と様々な活動を展開しています。

mundefのSNSでも積極的に活動を発信していきます。

ぜひチェックしてください！



Twitter



## mundef へのご寄付はこちら

### ■ お振込

銀行名：三井住友銀行(金融機関コード：0009)

支店名：渋谷駅前支店 (店番号：234)

口座番号：普通4201703

口座名義：一般財団法人mundef (イッパンザイダンホウジン ミューデフ)

### ■ クレジットカード

利用媒体：ソフトバンク「つながる募金」

※ソフトバンク回線でケータイ電話をご利用の方は、ケータイ料金と同時に支払いが可能です。

※クレジットカードをお持ちでしたら、ソフトバンク回線利用してなくても、どなたでもご利用いただけます。

- 1) つながる募金HPの「寄付先団体一覧」からmundefを検索
- 2) 「期間」と「金額」を選択  
※期間は、1ヶ月(1回)、3ヶ月、6ヶ月、12ヶ月でお選びいただけます  
※金額は、100円、500円、1,000円、3,000円、5,000円、10,000円でお選びいただけます
- 3) 「寄付する」ボタンをクリック後、クレジットカードと必要事項を記入

mundefページ：<http://ent.mb.softbank.jp/apl/charity/sp/creditSelect.jsp?corp=103>

mundefへのご支援・ご協力をよろしく申し上げます。

